

市では、移住する人への住宅取得などの経費の一部を補助する移住・定住支援事業を実施しています。今回は、当該事業を活用して東京都から移住された服部玄気さんを紹介します。

INTERVIEW 移住者の声

東京から十和田市へ移住し、子育てと仕事に奮闘中！

移住のきっかけと感想

移住のきっかけは、子どもが生まれたことです。子どもを育てるなら実家のある岐阜県か、妻の出身の十和田市かを検討していました。市内で必要な生活環境が整っていることに加え、豊かな自然環境があることが十和田市への移住の決め手となりました。

移住に際して取得した住宅に改修が必要な箇所が多くあり、限りある資金でどう改修するか悩んでいたときに、市の補助事業があることを知り、それを活用することができたので助かりました。

移住してから、「働き方」と「子育て」の面がガラッと変わりました。東京では仕事優先で家族との時間を確保するのが難しかったのですが、移住後は、家族との時間が増えました。また、駒っこランドや中央公園のような自然を感じながら子どもと自由に過ごせる場所が多くて、十和田市に来たことで自分が思い描いていた子育てができています。

十和田市でのこれから

皆さんの“げんき”で楽しい毎日に、健康づくりの面からお役に立ちたい！との思いから接骨院を開業しました。今後は治療家としての自分を高めていきたいです。

市では、移住情報発信ポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」にて、服部さんが活用した住宅の改修費用などを補助する事業を含む移住支援事業の紹介や移住者のインタビューなどを発信しています。ぜひご覧ください。



はっとり げんき
服部 玄気さん (29)

PROFILE

岐阜県生まれ。東京農業大在学中、体の悩みを抱える農家の姿を見て、治療の道へ。都内の整骨院で修業後、2015年に十和田市へ移住し、「げんき接骨院」（西二十二番町20-6）を開業。妻と息子の3人家族。

企業間婚活WEBマッチング登録募集中！

県では、独身の男女の新たな出会いの創出を図るため、「企業」×「企業」の企業間婚活を実施します。異なる会社（異業種）の人との交流を希望する独身社員のグループ同士をマッチングさせ、企業間の交流、新たな出会いをお手伝いします。

まずはお気軽にエントリーください。

登録条件 同企業の独身者（同性2人以上）によるグループ登録

ご利用から交流までの流れ



登録特典 登録いただいた企業を対象に、年に1回程度、企業間婚活パーティーへの参加資格を付与します。

申問 あおもり出会いサポートセンター（運営団体：NPO法人プラットフォームあおもり）

☎017-721-1250

あおさぼ

検索

年末年始にぜひご利用ください ～同窓会支援事業～

市では、人口減少対策の一環として、Uターンのきっかけをつくり、市への定住の促進を図るため、市内の小・中学校、高校の同窓会の経費の一部を補助する同窓会支援事業を4月から実施しています。

今年のお盆の時期に多数の申し込みがあり、10月時点で約700人の参加者へ、移住支援情報の提供や、移住に関するアンケートにご協力いただきました。

年末年始に、同窓会を開催しませんか。



この事業を活用して、中学校卒業以来、初めて同窓会を開催することができました。ふるさとの温かさを再認識しました。

申問 政策財政課地方創生・婚活支援係 ☎6712